

広報

みやだ

Public Relations MIYADA

ほら
見てえ



3

むらの人口（平成23年3月1日現在）（ ）は前月比

総数：9,291人（+6） 男：4,550人（+6） 女：4,741人（±0）

世帯数：3,239世帯（+3）

2011
No.433

県広報コンクールで入賞! ... 2
教育目標と子育て5か条 ... 3
INFORMATION ... 4
くらしの情報 ... 6
みんなの健康 みんなの福祉 ... 8
TOPICS むらの話題と出来事 ... 10
シリーズ環境を考える / ワインカレンダー ... 12
公民館だより ... 13
図書館だより ... 15
ここってどんな場所 ... 16

議会だより ... 別冊

今月の表紙

子育て学級 (2月15日・16日)

保育園に通う前のお子さんとその親を対象にした公民館の子育て学級。子育ての不安を分かち合う交流と、役立つ知識を学ぶ事などを目的に毎月開催しています。2月は小麦粉粘土遊びと、その姿を写すデジカメ講座が行われました。【関連記事: 14頁】



長野県広報コンクールで3部門入賞



番組で取り上げた唐木順三氏の歌碑と受賞した広報みやだ

広報映像の部で最優秀賞
広報写真2部門で優秀賞

市町村の広報紙、広報番組を審査する平成22年長野県市町村広報コンクールで、宮田村が昨年末にケーブルテレビで放送した「あめつちとともに」が広報映像の部最優秀賞を受賞しました。受賞した番組は、宮田村出身の文芸評論家唐木順三が宮田中学校に残した詩「あめつちとともに」から、唐木順三という人物と、この詩が歌になった背景などを紹介したもので「構成がよく、意欲と関

係者の詩への愛情がよく伝わってくる」と評価されました。

広報写真では、広報みやだ8月号が一枚写真の部で、同10月号が組み写真の部でそれぞれ優秀賞を受賞しました。

受賞を励みに、これからもみなさんの素敵な笑顔や活動をたくさん発信できればと思っています。ありがとうございます。ございました。

あめつちとともに

唐木順三が残したものの、4月8日(金)から再放送ケーブルテレビ1チャンネル※6が番組表をご覧ください

宮田村で発生

振り込め詐欺にご注意を!

先月、村内で息子を名乗る男に多額の現金を騙し取られる詐欺被害が発生しました。

「携帯番号を変えた」、「風邪をひいて声がおかしい」は要注意です。不審な電話があったら家族や警察などに相談してください。また、振り込みは家族の口座にして、他人の口座には振り込まないようにする、家族間には振り込み詐欺への対策を話し合っておきましょう。

宮田村福祉課 住民生活係

☎ 85・5861

『つちよその子 宮田の子』

みんなで実践しよう!

宮田村の教育目標と子育て5か条が

決まりました

宮田村教育委員会では、村のみなさんが一丸となって子育てに取り組むことを願って、「教育目標」と「子育て5か条」を設けましたのでお知らせします。

教育目標

『思いやりの心を育て』

社会生活を送るには、いつも自分を中心にした考えではうまくいきません。人それぞれ違った個性や能力をもっていることを理解し合い、他人のことを認め合って生活することが大切です。

子どもたちは経験を通して、がまんすること、譲りあうこと、他人の気持ちを考えることなど「思いやりの心」を身につけていきます。家庭・保育園・学校・地域などあらゆる場で思いやりの心が育まれるよう心したいと思います。

のです。そのためにもまずは、大人が思いやりの態度で、他人に親切に接し、子どもたちのよいお手本となりましょう。

子育て5か条

一、早寝、早起き、朝ごはん

正しい生活習慣・生活リズムと食の大切さを身につけよう。

二、ほめて、しかって、

がまんもさせて

愛情こめて子どもと接し、社会のルールをしつけよう。

三、育てよう、
夢と希望と自立心

将来に夢と希望をもって、自らが努力する子どもに育てよう。

四、元気なあいさつ、
感謝のこぼれ

いつでもどこでも、誰にでも感謝の気持ちを表そう。

五、家族仲良く、明るい家庭

家庭の絆を大事にして、明るい家庭を築こう。

宮田教育委員会 ことば室

☎ 85・2314



3月末まで無料発行中!

宮田村民カード(住民基本台帳カード)

ご利用ください



カードがあればこんな便利

村民カードがあれば、役場の窓口が閉まっている休日や夜間でも、役場入口やコンビニなどにある端末機を使って、住民票などの証明書の発行を受けることができます。

村民カードは役場窓口で、本人確認(運転免許証やパスポートなどによる)ができれば20分程度で交付できます。3月末まで手数料無料で発行しています。

■全国のセブンイレブンで証明書

交付が受けられる証明書
住民票・印鑑登録証明書

ご利用時間
午前6時30分〜午後11時
(12月29日〜1月3日は休止)



■自動交付機で証明書

交付が受けられる証明書
住民票・印鑑登録証明書・所得証明書・納税証明書・資産証明書・軽自動車納税証明書

※納税証明書は会社で住民税を給与天引きされている方(特別徴収者)は発行できません。

※本籍地が上伊那郡内にある方は、本籍地で暗証番号を登録することにより、戸籍の謄本、抄本を受け取ることもできます。

ご利用時間
午前7時〜午後8時(年中無休)
設置場所

宮田村役場(正面玄関入って左)・駒ヶ根市役所・伊那役所・伊那市高遠町総合支所・いなつせ2階※・飯島町役場・箕輪町役場・辰野町役場
※いなつせは午前7時30分から

地デジ Television

準備はお済ですか?
アナログ放送は
7月24日に終了します

現在お使いのテレビが地デジ化できているかご確認を!

デジタルテレビでアナログ放送を観ていませんか。画面の上下に黒い帯、右上に「アナログ」の文字が出ている場合は地デジ化されていません。設定をご確認ください。

また、ご近所や親戚の家のテレビは地デジ化されていますか。特に高齢者の世帯などに一声かけてご確認ください。



地デジ化されていないテレビには画面右上に「アナログ」の表示が

地デジのご活用を

いことがありましたら、お問い合わせください。

■インフォ長野
☎026-233-5501

■チューナー支援制度
NHK放送受信料全額免除

世帯、住民税非課税世帯へは簡易チューナーを1台無償配布しています。くわしくはお問い合わせください。

■地デジチューナー支援センター
☎0570-023-724

■悪徳商法・地デジ詐欺にご注意!

地デジ化に関する相談はすべて無料です。また、地デジ放送の受信に関して、疑わしい工事の勧誘、身に覚えのない工事代金の請求を受けた場合にはすぐに支払わず、警察署、消費生活センターなどへご相談ください。

4月から役場の組織機構が変わります

4月1日から役場の課や係などが下表のとおり変更になります。

●総務課 [総務係・企画情報係・管理財政係]	→	●総務課(変更なし)
●住民福祉課 [住民生活係・税務係・保健福祉係]	→	●住民課[住民係・環境係・税務係] ●福祉課[福祉係・保健予防係] ※老人福祉センター内
●産業建設課 [建設林務係・上下水道係・商工観光係・農政係] 宮田村土地開発公社	→	●建設課[建設係・耕地林務係・上下水道係] 宮田村土地開発公社 ●産業課[農政係・商工観光係]
●教育委員会 [こども室・生涯学習係]	→	●教育委員会[こども室(学校教育係・子育て支援係)・生涯学習係]
●議会事務局	→	●議会事務局(変更なし)
●会計室	→	●会計室(変更なし)

☎総務課 総務係 85-3181

暗証番号を忘れてしまったら

端末機で証明書を交付する時には、カード作成時に登録してもらった暗証番号の入力が必要です。暗証番号を3回連続で間違えてしまうと、役場窓口でロック解除を行わないと使用できなくなってしまう。暗証番号を忘れてしまった場合は、役場窓口で本人確認(運転免許証やパスポートなど)の機関が発行した顔写真付きの証明書による)をした後に、暗証番号の確認をすることができます。

カード取扱い上の注意

村民カードは、ICチップやアンテナなど精密な電子部品が内蔵されているカードです。取扱い方によっては使用できなくなってしまう恐れがありますので、特に以下の点にご注意ください。

■折り曲げたりズボンの後ろのポケットに入れたりしない

折れ曲がってICチップやアンテナが切断される可能性があります

■磁気に近づけない

テレビなど帯電しやすいものの上に置かないでください

■高温・高湿度な場所に置かない

車の中などに長時間放置しないでください

☎ 85-3183
☎ 85-3183
☎ 85-3183

村臨時職員募集

- 業務内容 役場産業建設課農政係事務
- 採用人数 1人
- 採用期間 4月上旬から
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 受付期間 3月18日(金)まで
※申込み方法、勤務条件などくわしくはお問い合わせください。
園産業建設課 農政係 ☎85-5864

3月の取灰収集

今月の取灰収集は、第3月曜日の21日が祝日のため翌週28日になります。
お間違のないように提出してください。
園住民福祉課 住民生活係 ☎85-5861

募集「地域づくり支援事業」「うるおいの街並みづくり支援事業」

- 地域づくり支援事業 個性ある地域づくりのために住民のみなさんが自主的に行う事業を支援する事業です。
道水路の改修や交通安全対策、地域づくりのための研修会などが想定される事業で、その経費を補助します。
- うるおいの街並みづくり支援事業 住民のみなさんが、うるおいと活力にあふれた魅力的な地域にしようとする「手作りの地域活動」を支援する事業です。
花壇やプランター、街路樹の

維持管理にかかる経費を補助します。
■募集期間 3月31日(木)まで
※くわしくは下記までお問い合わせください。
地域づくり支援事業…
園総務課 企画情報係 ☎85-3181
うるおいの街並みづくり支援事業…
園産業建設課 建設林務係 ☎85-5863

国保加入の70歳から75歳未満の方自己負担額1割に据え置き

国民健康保険に加入されている70歳から75歳未満の方が医療機関などにかかった時の自己負担額は、今年4月から1割の方には2割に引き上げられる予定でしたが、軽減特例措置が継続されることとなり、来年3月まで1割に据え置かれることとなりました(ただし、前年の所得をもとに現役並み所得者と判定された場合は、自己負担が3割となります)。
新しい高齢受給者証は、3月下旬までにお手元に郵送します。
園住民福祉課 住民生活係 ☎85-5861



狂犬病の予防注射

狂犬病予防注射を次の日程で実施します。登録済みの犬は郵送された申請書と3,220円をお持ちのうえ、各会場で受診し

てください。
なお、会場で新規登録も可能です(別途要3,000円)。飼犬は必ず登録してください。
※健康に異常がある場合及び過去に狂犬病予防注射後に異常を起したことがある犬は動物病院で接種してください。

■狂犬病予防注射日程表

実施日	時間	場所
4/3(日)	9:00～9:30	宮田駐在所前
	9:40～9:55	北割集落センター
	10:05～10:20	南割地区支え合い施設
	10:30～10:45	新田転作センター
	10:55～11:10	大田切地区支え合い施設
	11:20～11:35	大久保地区支え合い施設
	13:00～13:25	里宮神社
	13:35～13:50	中越機械格納庫
4/4(月)	14:00～14:10	つづしが丘研修センター
	14:20～14:35	大原公民館
	14:50～15:10	役場駐車場
4/4(月)	9:00～10:00	老福センター駐車場

園住民福祉課 住民生活係 ☎85-5861

犬のしつけ方教室

- 開催日 5/8・15・22・29・6/5(いずれも日曜日)の全5回
- 会場 1回目は伊那合同庁舎、2回目以降は伊那文化会館東の多目的広場
- 参加資格 ・生後6ヶ月から2年以内で狂犬病予防注射、7種以上の混合ワクチン接種及び寄生虫検査を実施済みの犬
・上伊那地域にお住まいの方
・5回すべてを受講できる方
- 定員 20組
- 参加費 7,500円
※申込み方法などくわしくはお問い合わせください。
園伊那保健福祉事務所 食品生活衛生課 ☎76-6840

JICA ボランティア 春の募集説明会

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、途上国の人たちとともに様々な課題の解決に取り組んでいるJICA ボランティア(青年海外協力隊やシニア海外ボランティア等)を募集しています。
4月に県内3会場で「募集説明会&体験談」を行います。お気軽にご参加ください。
※日程などくわしくは「JICA 駒ヶ根」のホームページをご覧ください。
園駒ヶ根青年海外協力隊訓練所 ☎82-6151

募集 国税専門官

- 受験資格 ①昭和57年4月2日～平成2年4月1日生まれの方
②平成2年4月2日以降生まれの方で大学を卒業した方、及び平成24年3月までに大学を卒業する見込みの方、またはそれと同等の資格があると認められる方
- 受付期間 4月1日～4月14日
※くわしくは「国税庁」ホームページをご覧ください。
園伊那税務署 ☎72-2171

不動産評価等の鑑定士無料相談会

- 日時 4月1日(金) 午前10時～午後4時
- 会場 伊那市役所302会議室
- 相談内容 売買、賃貸借など
園長野県不動産鑑定士協会 ☎026-225-5228

よろこび

- 小木曾 恋紋ちゃん 南割 数馬・夏美さん
- 加藤 悠真くん 南割 大樹・奈美さん
- 新井 華南葉ちゃん 大原 孝昭・しずかさん
- 大下 希愛ちゃん 町1 恭平・玲未さん
- 原田 琉稀くん 町2 義之・あゆみさん
- 竹澤 優羽ちゃん 町1 章宏・祥子さん
- 櫻井 佳菜ちゃん 北割 清志・明美さん
- 小田切 琉翔くん 南割 真次・久美子さん
- 小林 理人くん 北割 茂生・育恵さん
- 丸山 奏音ちゃん 町3 雅裕・睦美さん
- 大西 真由ちゃん 町3 義人・佳菜子さん
- 花井 杏俐くん 町3 祐治・恵さん
- 高坂 春音ちゃん 大田切 まこと・富恵さん
- 代田 晟太郎くん 町2 竜介・博子さん
- 宮脇 凜ちゃん 町1 正浩・舞さん

かなしみ

- 太田 さとみさん 85歳 町2 裕士さん・祖母
- 田中 美千子さん 79歳 新田 健治さん・母
- 春日 よねゑさん 94歳 町1 清水時江さん・母
- 倉田 ゆきゑさん 97歳 町3 富夫さん・母
- 小田切いつ子さん 87歳 町2 和司さん・義母
- 三澤 哲夫さん 82歳 町3 勇さん・父



3 MARCH 弥生
今月の納税など
国民健康保険税 第10期
後期高齢者医療保険料 第9期
納期限・振替日 3/31(木)

水道料・下水道使用料
今月は…町3,北割,南割
新田,大原

相談日
■心配ごと・行政相談 3/20(日)・4/17(日)
午後1時～3時 場所:なごみ家
■結婚相談 3/23(水)・4/13(水)
午後6時～8時 場所:テイクサービスセンター

ケーブルテレビ1ch
■毎週金曜日 19時入れ替え
■放送時間 6:30 8:30 12:30 19:00 21:00 23:00

3/11～	もうすぐ1年生③西保育園
3/18～	商工会だより
3/25～	TVこまうすゆきそう1ch
4/1～	情報発信!チャンネルみやだ
4/8～	あめつちとともに(再)

宮田村役場
☎0265-85-3181(代)
FAX 0265-85-4725

村民会館
(教育委員会・公民館・図書館)
☎85-2314

老人福祉センター
☎85-4128

緊急当番医

宮=宮田村 駒=駒ヶ根市

- 3/13 こまちや東内科クリニック (内小) 駒 : 81-7780
- 3/20 かしの実クリニック (内) 駒 : 98-0590
- 3/21 まつむら小児科医院 (小) 駒 : 81-4700
山村眼科整形外科 (整) 駒 : 82-6611
- 3/27 つちかね整形外科クリニック (整) 駒 : 82-7715
- 4/ 3 おはようクリニック (形皮) 駒 : 83-6103
- 4/10 やまおか耳鼻咽喉科 (耳) 駒 : 82-4133
- 4/17 こまちや東内科クリニック (内小) 駒 : 81-7780



保健ごよみ 3/16 ~ 4/15

■母と子 相談・健診など

- 4ヶ月児健診 4/7 (木) 午後 12:20
対象 : H22年 12月生まれ
- 10ヶ月児健診 4/7 (木) 午後 12:45
対象 : H22年 6月生まれ
- 1歳半健診 4/7 (木) 午後 1:30
対象 : H21年 10月生まれ

相談日 (母乳・子育て・離乳食・ママの部屋)
3/24 (木)・4/14 (木) 午前 9:00
※4/14は母乳相談なし
対象 : どなたでも (母乳・子育て相談は要予約)

■成人 相談・健診など

健康相談・心の相談日
3/24 (木)・4/14 (木) 午前 9:00

※指定のあるものを除き、会場はすべて老人福祉センターです。



献血 ご協力をお願いします

3/28 (月) 午前 10:00 ~ 10:40 受付
会場 : 宮田村役場 庁舎西側



ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン
子宮頸がん予防ワクチンの公費補助

2月から上記ワクチン接種に対する公費補助がはじまりました。このワクチン接種は保護者の希望により受ける予防接種で、法律上の義務はありません。

- 今年度の対象者
 - ・ヒブワクチン / 肺炎球菌ワクチン
生後2ヵ月~5歳未満のお子さん
 - ・子宮頸がん予防ワクチン
現高校1年生に相当する学年の女子
- ※対象の方にはすでに通知でご案内しています。
☎老人福祉センター ☎85-4128

自分に合わない生き方が心の状態を悪くする
一人でこつこつやるのが好きな人が、出世競争をしなければいけない。本当はゆったりしたいのに、あらゆることに手を抜けないなど、周りの評価を気にしたり、周りに嫌われないようにする生き方(他者報酬追求型)は、恐怖感がつきまとい疲れる生き方なのです。

自分を大切にした生き方を
周囲からすぐには評価されなくて

も、自分らしい方法で楽しみながら日々の行動に取り組める自分であることで、自分を好きになれ、周りも認めて感謝できるようになるのです。持って生まれた気質は人によって違います。まず自分がどんなタイプであるかを知って、自分を大切にしたい生き方ができるといいですね。

うつ病とは
本来の自分より、他者報酬を優先させることでストレスが累積され、脳内の神経伝達物質(セロトニン・

ドーパミン・ノルアドレナリン)が不足して起こります。気分が沈み、悲しく、さみしい、暗い、自分はダメだ(自己否定感)などの抑うつ気分が1日中、2週間以上続き、仕事に行かなくなるなど社会的適応を欠くようになります。

うつは、本人が気づかないことが多いのです。周囲の人がサインをキャッチして、専門家に相談するなどの支援をしましょう。

生き方のバランスを考える
他者報酬追求型の生き方は、生活する上でやむを得ないことです。しかし、自己報酬追求型の生き方に重心をおいて生活することで、心おだやかに、そして家庭も仕事もスムー

見逃さないで！ SOSのサイン

ストレスの多い現代社会。村では、悩みの本質や、対処法、うつ等の対応を学ぶための講演会を開催しました。

相談窓口

- 心の相談日
毎月第2第4木曜日
秘密は守られます。お気軽にご相談ください。
- お問い合わせ・お申し込み
老人福祉センター ☎85-4128
- 松本いのちの電話
(自殺予防を目的とする電話相談)
☎0263-29-1414
- 心の健康相談統一ダイヤル
平日9時30分から15時
☎0570-064556

スにまわっていくようになります。

高齢者の教室

会場 : 老人福祉センター

- 高齢者閉じこもり予防教室
3月16日(水) 9:30 ~
4月6日(水) 9:30 ~
4月13日(水) 9:30 ~
- 高齢者元気サロン
3月22日(火) 9:30 ~
4月12日(火) 9:30 ~
- 高齢者権利擁護相談
3月10日(木) 15:00 ~
※1週間前までに要予約
- 高齢者転倒予防教室
3月25日(金) 9:30 ~
4月8日(金) 9:30 ~

介護者の会

- 家族介護者リフレッシュの会 会場 : 老人福祉センター
3月17日(木)・4月14日(木) 9:30 ~
※リンパマッサージ教室開催。リンパ液をスムーズに流して心も体もリフレッシュ
- 認知症家族会 会場 : 老人福祉センター
3月17日(木)・4月7日(木) 9:30 ~
※3/17はリフレッシュの会と合同で開催します

2月3日、長〜い巻き寿司を作りました。昨年は、会場の都合により直線で10貫40貫でした。今年は、カーブを思いつき挑戦しました。結果は17貫70貫の記録が出ました。当日は、親愛の里のみなさんや子ども連れの若いお母さん方、地域の方々など60名の参加がありました。



巻きました
17メートル70センチ!

住民参加型福祉施設
なごみ家だより

なごみ家
☎85-2922
開館 月~土曜
午前9時~
午後5時



米5升5合、卵80個、海苔150枚、ほうれん草がコンテナにいっぱい、でんぶなどの材料を用意しました。巻きはじめから巻き終わりまで1時間かかりました。その後切り分けて、参加者の皆さんといただきました。

長野朝日放送、ケーブルテレビ、長野日報の取材があり賑やかでした。

お知らせ

- 辰野恒雄先生の子育てママサロン
日時 3月14日(月)
午前10時から11時30分
先生のお話をお聞きしたり、ご自分のこととお話に来ませんか。
- 手芸の日
日時 3月16日(水)
午前9時30分
パッチワークの袋やねこを作っています。ご参加お待ちしております。

童謡の会

- 日時 3月23日(水)
午後1時30分
皆で気楽に大きな声で歌いましょう。
- 短歌「あさがおの会」
日時 3月28日(月)
午後1時30分
皆様の参加お待ちしております。
- コンニャク作り
日時 3月24日(木)
午前10時
手作りの美味しいコンニャクを作ります。
- 陶芸の日
日時 4月8日(金)
午後1時
湯のみ・コーヒーカーップなど自分の好きな物を作っています。

この他季節の行事食やお菓子作りなど計画しております。関心のある方は、なごみ家まで連絡して下さい。又、皆様のアイデアや情報もお寄せください。



快 大久保地区高齢者支え合い拠点施設完成 2月26日 適な地区の拠点にリニューアル

国の補助金を受けて改修中だった「大久保地区高齢者支え合い拠点施設」が完成し竣工式が行われました。バリアフリー化などが行われて、子どもから高齢者までが安心して集える施設に生まれ変わりました。南割、中越、大田切、大原地区も同様の施設が3月末までに完成する予定です。



もうすぐみんなは1年生♪ 卒園記念写真撮影 2月24日

卒園を間近に控え、この日は卒園記念写真の撮影。写真は西保育園の様子です。みんな4月になるとピカピカの1年生。楽しみですね。



Interview
ちょっとインタビュー
藤田 秀武 さん

写真を撮るのが趣味だという藤田さん。「広報みやだの写真もよく見ているよ」と話してくれました。「デジカメは楽だけどフィルム写真は趣があっていいよね。」

いろいろな顔を持っているから、その持ち味を生かせるような仕事ができるかなあって。今は買えば何でも手に入る世の中だけど、やっぱり作るよるこびを子どもたちには感じてほしいね。
まだまだこれからも木札を作りま
すよ。去年うち孫ができたから、そ
の孫にも使ってもらえるようにね。

村の住人として少しでもお役に立てれば
小学生が夏休み中のプールで使う安全確認用の木札を作り
続けて30年。先日も小中学校へホウキなどを寄贈していただ
いた藤田秀武さん(町3)に話をお聞きしました。
札を下げてプールへ行く姿を見かけるとやっぱりうれしい
ね。学校の清掃作業なんかもボランティアで長年やらしても
らっているけど、仕事を通じて母校の役に立てることがあれ
ばって思っている。ささやかな事だけど、そういう人がたくさ
んいれば、ちっちゃなこの宮田村も住みよい村になっていく
だろうなって。そして、流した汗を評価してくれる世の中にな
ってほしいと思いますね。子どもたちには、感謝の心を忘
れない「ありがとう」って素直に言える人に育ってほしいってほ
しいなと思っています。
木はおもしろいよ。いろいろな顔を持っているから、その持
ち味を生かせるような仕事ができるかなあって。今は買えば
何でも手に入る世の中だけど、やっぱり作るよるこびを子
どもたちには感じてほしいね。
まだまだこれからも木札を作りま
すよ。去年うち孫ができたから、その孫にも使ってもらえる
ようにね。

地 域みんなで子どもを育てよう 青少年健全育成推進大会 2月9日

小学校の子どもたちが、夏休みのプール使用時に使う木札を30年間にわたって作成し寄贈をしていただいている藤田秀武さん(町3)に表彰状が贈られました。

【関連記事：11頁「人」、13頁「公民館だより」】



◀漫才師の林家カレー子さんが講演 ▶小学校のトランペット鼓隊の演奏 ▶▶地区内の仲間づくりのための活動を発表する大原育成会



聴導犬の育成に役立ててください 中学生が聴導犬協会へ寄附 2月7日

中学校生徒会(上條途夢会長)は、全校で取り組んできたアルミ缶回収で得たお金を日本聴導犬協会に寄附しました。12月までに集まったアルミ缶は850kg。地元にある同協会に少しでも協力できればと寄附を決めました。

◀寄附金を手渡す副会長の原田拓海くん



良い製品の提供につなげるために 全国建築板金競技大会出場を報告 2月3日

昨年11月に行われた建築板金競技大会の長野県大会で準優勝した久保田春紀さん(中越)が、全国大会への出場を前に役場を訪れ、村長らから激励の言葉が送られました。

▶大会で課題となる銅製のミルクタンクを手にする久保田さん

シリーズ 環境を考える

③1 平成 23 年度
指定ごみ袋購入チケットを配布します



平成 23 年度分の指定ごみ袋購入チケットを郵送します。発送は 3 月中旬を予定していますが 3 月末になっても届かなかった場合は、下記までご連絡をお願いします。
※他の家族の方が受け取っていることがあります。ご家庭内で十分確認してください。

指定ごみ袋購入チケットの回収にご協力ください！

各家庭で使わなかったごみ袋購入チケットを回収しています。これは指定ごみ袋の不必要な購入を抑え、ごみの減量化・資源化を目指すとともに、小学校の児童会活動として回収に取り組むことで、子どもの頃から環境学習と実践に取り組む姿勢を培うことを目的に昨年より実施しています。小学校児童会の回収や、公共施設に設置されているボックスでの回収にご協力をお願いします。

岡住民福祉課 住民生活係 ☎85-5861

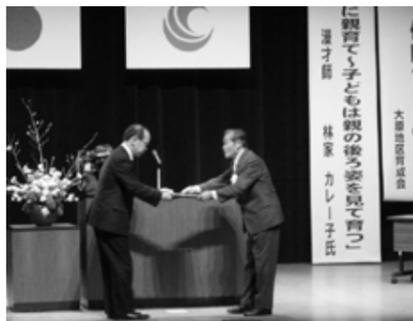
公民館だより

TEL 85-2314
FAX 85-5583

青少年の健全育成をめざして

青少年健全育成推進大会

第26回宮田村青少年健全育成推進大会は、2月6日村民会館大ホールにて開催されました。アトラクションでは、宮田小学校トランペット部隊が日頃の成果を披露されました。



▲表彰される藤田秀武さん

地区育成会の発表では、大原区育成会が子どもの「仲間づくり」に向けた様々な取り組みを映像を交えて発表しました。



続いて、漫才師の林家カレイ子さんが『子育ての前に親育て』と題して講演。親の在り方ABCとして「あたり前のことを」「馬鹿にしないで」「ちゃんとやる」と話されました。

臨時会

平成 23 年 第 2 回 議会

平成 23 年 第 2 回 議会臨時会は 2 月 22 日に開催され、補正予算案の 1 議案が原案どおり可決されました。また、長野県地方税滞納整理機構議会議員選挙がおこなわれました。

- 一般会計補正予算
- ▽補正額 3000万円
- ▽補正後の額 40億2432万6千円
- ▽主な内容
 - 地域介護・福祉空間整備交付金による事業（つづじが丘の勤労者研修センター）改修によるものです。



たくさん梅が実るよつに 梅の剪定講座

2月5日、公民館恒例の「梅の剪定講座」が開かれました。講師はJ A宮田支所営農課長の吉川順平さん。毎年この頃から剪定作業を始めるという常連の方から、初めて剪定をするという方など、20人が参加しました。講座では、最初に「剪定の三原則」「梅の病害虫防除」などのお話をお聞きしました。その後、梅の木の下りに移動して、全体の日当たりや風通しなどを考えながら、切る枝、伸ばす枝などの説明を聞き、剪定作業を実施しました。また、枝を固定するための縛り方「垣根結び」も学びました。剪定した木に花が咲き、大きな実がたくさん実るのが今から楽しみです。



▲どの枝を切ればいいのかのあ

信州みやだワイン 紫輝

ワインカレンダー VOL. 40
原産地呼称認定！
紫輝 2010



長野県原産地呼称管理制度のワイン官能審査会が 2 月 2 日に行われ、紫輝 2010 が今年も見事に認定されました。今年で 9 年目のこの制度。各メーカーから出品された 100% 長野県産のワインを 7 名の審査員が審査し、優れているものが認定され「長野県を代表するワイン」の証明となります。今回はここ数年でも多い 62 品のワインのうち、41 品が認定され、紫輝以外のヤマソービニオンワイン 2 品も認定されました。



▲審査会の様子

例年より酸味が低かった紫輝 2010 の評価は高く、審査員でソムリエの田崎眞也さんも「例年に比べてクオリティーが高い」と絶賛し、今後もさらに向上することを期待していました。

グループ活動めぐり (6)

梅ヶ里美術教室 平澤一男

私達美術教室では、各種の大賞を受賞なさった小木曾章八先生の指導のもと、絵を描いてみたい人の集まりとして 3 年前より始めた教室です。エンピツ画から油絵まで毎回楽しく勉強しています。初めて絵筆を持つてキャンバスに向かった人。又、子供の頃には勉強せず親に叱られた程絵が好きだった人。少々油絵の経験のあった人達が、月 2 回金曜日夜 7 時より創作室に集まって、初心者共々基礎から技術を丁寧に教えて頂いております。昨年は、静物も写生



も、又、展覧会用の絵と多岐に亘った絵を勉強し、それぞれに成果を上げた作品は、玄関等に掛けて楽しんでいきます。大自然の雄大な面。その内面が少しでも描ける様に、又、それが老後の趣味につながる幸せを、ご参加しませんか。一度教室を覗いてください。(次回) さくらの会

短歌・俳句

汝のくれし電話の声を耳におきこの夜眠らん良き夢になれ
友野もと子(南割)
短日を塾へかけゆくK君に声をかけやる「気をつけてね」と
平澤 由紀(町三)
飲むことの多くなりけり初冬の日
小田切藤彦(北割)
天高く遠く山脈空を突く
春日 好章(北割)
門前に日の盛りなり信子の碑
本田 幸達(北割)
凍み緩み日々老の身も嬉々として
新井いさ子(町一)
子の酌いだ屠蘇にはほの酔ひにけり
丸山 麻子(町二)

40回目のスキー教室

宮田村スキー教室

1月30日、駒ヶ根高原原スキー場にて恒例のスキー教室が行われました。小学3年生以上を中心に21人が参加しました。村のスキークラブのみなさんの指導により、楽しみながら、スキー技術の向上を図る目的で毎年開かれていた教室で、今年は40周年にあたります。参加者は4班



▲インストラクターの指導を聞いて

飾り寿司に挑戦

宮田大学・大学院

宮田大学・宮田大学院では、寿司店経営の小平晴勇さんを講



▲飾り寿司作りの説明を聞く学級生

師にして、「飾り寿司」作りの合同講座を開催しました。講師の師範を見た後、「アン

パンマン」の顔を作るための具材（卵焼き・ニンジン・かんぴょう・海苔・酢飯）を組み合わせて目、鼻、口を作りました。その後、酢飯を焼き海苔の上に広げ、具材を包み太巻きにしました。各自、かわいい飾り寿司が完成しました。

小麦粉ねんど細工を被写体に

子育て学級

第11回学級会では、役場総務課の上條雅典さんを講師に、デ



▲小麦粉ねんどを使って

ですが、奥まで極み切れていません。2、3年に一度蜂蜜を絞りますが、この蜂蜜の特徴は「百花蜜」と言い市販の蜜に比べれば抗酸化活性が百倍以上有り、特に高嶺ルビーの蜜は生活習慣病を防ぐと言われ、蜜の値段も非常に高価です。こんな魅力一杯の蜂が花粉を両後足に一杯にくっつけ、巣の中に駆け足で入っていく姿は、愛らしくてたまりません。(次回「唐木登さん

会員発表会

おやし道場

おやし道場の第11回講座では、2月18日、会員の話を聞き合おうと、「会員発表会」を実施しました。今回は、5人の仲間がそれぞれの体験談や思い出、また、趣味に関する話を披露しました。どの発表も興味深く、また、感動する内容で、会員の気持ちを理解し、お互いの親睦を深めることができました。



▲会員の楽しい話を聞きました

初心者向けパソコン教室

パソコンはあっても使えないでいる初心者のためのパソコン教室が村民会館で開かれました。参加者は各自パソコンを持ち寄り、パソコンの起動、文字の打ち込み、変換、取り消し、改行、数字やカッコの入れ方、文字の拡大、表の作り方、保存等、基本的な作業を研修しました。



▲打ち込んだ文字を変換して

案内

- ◇学級閉講・修了式
 - ・宮田学級 3月17日(木) 9時30分
 - ・婦人学級 3月24日(木) 9時30分
 - ・宮田大学 3月25日(金) 9時30分
 - ・宮田大学院 3月28日(月) 9時30分
- ◇本館事業
 - ・少年スポーツ・文化団体合同激励会 4月2日(土) 8時30分
 - ・公民館スポーツ教室 4月4日(月) 19時
 - ・Vigor MIYADA(ソフトバレー) 4月10日(日) 8時30分

図書館だより

宮田村図書館
☎ 85-2314
(村民会館内)

遊びの音々

2月18日、町2区仲なかふれあいセンター「遊ゆう広場」のおはなし会に参加しました。和やかなムードの中、手遊びや絵本・紙芝居・パネルシアターなどで楽しみました。最後にみんなで雪だるまのバルーンアートを作って、親子団らんのひとときを過ごしました。



▲おはなし大好き♪

三月の本棚

〈新着図書紹介〉

- きことわ (朝吹真理子)
- 告発の虚塔 (江上剛)
- カルテット3 (大沢在昌)
- 妄想気分 (小川洋子)
- 純平、考え直せ (奥田英朗)
- 安土城の幽霊 (加藤弘美)
- ナマズの幸運 (川上弘昇)
- 漂砂のうた (木内昇)
- お徳用愛子の詰め合わせ (佐藤愛子)
- あんでらすの鐘 (澤田ふじ子)
- おしまいのデート (瀬尾まいこ)
- 風景 (瀬戸内寂聴)
- 葦舟、飛んだ (津島佑子)
- 苦役列車 (西村賢太)
- 百万遍流転 (上・下巻) (花村萬月)
- 川あかり (葉室麟)
- 夏美のホタル (森沢明夫)
- 児童書
 - もりのねこ
 - トイレの神様
 - 理科室の日曜日
 - おおきなけやき
 - コルチャック先生
 - ながいながいよる
 - ききゅうのつたこねこ
 - ポポくんのかぼちゃカレー
 - パムとケロのもりのこや

オアシス

「あしがら」

小松 正範 (町3)

私は図書館の居心地の良さを娘から教わった。それまで図書館と無縁だった私は娘と何回か通うにつれ、本屋で立ち読みする雑誌がある事に気付いた。それから月一回の発売日以降に必ず通うようになった。それだけではなく、ちよつと見渡せば趣味の本、興味のある分野の本があり、あつという間に時間が過ぎて行く。

仕事の都合で平日昼間でも利用出来る私は、物音しない「シーン」とした空間が最高だ。ただどうしてか、子供の声がしないと寂しい気もする。

おはなし会のご案内

※3月の「みんなのひろば」は26日(土)・午前10時30分、学習室(小学生・幼児向け)
※4月の「ひよこのひろば」は13日(水)・午前10時30分、幼児コーナー(幼児向け)

図書館休館日

4/3(月)・14(火)・28(月)
3/4(月)・11(月)・22(火)・28(月)
18(月)・25(月)・30(土)

【いいお布団で寝かせてあげたい】だから高級(1級)綿で作ります。

サイズオーダーもできます。サイズ/掛け 90×135cm 手作りお昼寝ふとん 通年 12,600円 (税込) 敷き 70×135cm

お昼寝ふとんカバー 2,980円 (税込) 6300円 (税込)

お昼寝バッグ 2,980円 (税込)

〒390-0851 松本市島内3443-3 FAX 0263-40-1682

TEL 0263-40-1681 (代)

TEL 0263-40-1682

TEL 0263-40-1682

TEL 0263-40-1682

営利を目的としない助けあいの制度

1 共済金を真っ先に 2 コストを抑えて 3 剰余金は割り戻し

長野県民共済 1位

長野県民共済 総合保障型

入院保障も 死亡保障も充実!!

掛金還元率...82%

TEL 0263-40-1681 (代)

TEL 0263-40-1682

TEL 0263-40-1682

TEL 0263-40-1682



ここってどんな場所 再発見！みやだむら

宮田村立宮田小学校

(町2区)



上写真の校庭右端にはこの木造校舎がありました。(昭和55年撮影)

この場所に学校ができたのは明治29年(1896年)。現在の津島神社付近にあり、村内に3つあった学校が統合された後も、数年間使っていたそれまでの校舎が手狭になったことから、新しくこの場所に建てられました。大正11年(1922年)3月、その校舎が火災により焼失してしまいます。焼失後、新しい校舎ができるまでは、村で買い取った製糸工場の建物や、お寺などに分かれて授業をしました。約8ヶ月後、再建された校舎は当時県下でも見ることのできなかつた鉄筋コンクリート建築の校舎でした。開校式が盛大に行われ、式典のほか映画や提灯行列なども催され、村を挙げて祝ったといえます。遠くからでも望まれたその壮大華麗な姿は、世間の話題となり、視察に訪れる人々がしばらく絶えなかつたといえます。それから89年。当時の校舎は建替えられましたが、今年もまた、元気な新1年生たちがこの学校に入学する日がやってきます。もうすぐ桜の季節です。

山火事予防運動実施中 3月~5月

空気が乾燥し 風が強く吹く季節 屋外での火の取り扱いに注意!

1. 枯れ草など燃えやすいものがある場所でのたき火はやめましょう
2. たき火から離れる時は完全に火を消しましょう
3. 風が強い時 空気が乾燥している時は たき火をやめましょう
4. たき火をする時は消防署へ届け出をしましょう

■ 宮田村消防団 ☎ 85-3181 / 北消防署 ☎ 81-0119



『広報みやだ』では有料で広告を掲載しています。掲載のお問い合わせは役場総務課企画情報係 ☎ 0265-85-3181

この広報は再生紙を使用しています。



広報

みやだ

NO.433 2011

3

発行 / 長野県上伊那郡宮田村役場 ☎ 0265-85-3181
編集 / 広報編集委員会 E-mail somu@vilmiyadangan.jp
印刷 / 龍共印刷株式会社 ■ 平成 23 年 3 月 10 日発行



新
議会だより
第 2 号

編集 議会だより委員会
編集委員

☎85-3181
(議会事務局)

議会だよりが変わります

今、全国で議会の在り方が問われております。

とくに選挙で選ばれた住民の代表として、その負託に応えられていくかということでありま。現状ではまだ反省するべき点もあると考えております。住民の皆さんの意思を的確にとらえ、それを行政に活かす活動をしなければなりません。

今回議会改革の一環として、今まで「広報みやだ」の中へ掲載していた「議会だより」を、新年度より独立して、新たに冊子として出すことになりました。当然ページ数も増えるわけであり。議会の活動がより具体的に見えるよう発信していきます。真の情報公開とは何かを考え、一步通行にならずそれに対して皆様のご意見も、お聞きしたいと考えております。

宮田村議会として初めての試みでありますので、満足するものが出来ないかもしれませんが、どうか皆様のご意見やご鞭

撻をいただき、より充実したものを作っていきたくと思っております。

「議会だより」が皆様の手元に届いた折には、ご一読をお願いいたします。議会の一つの小さな改革ではありますが、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(議長 松田英俊)

総務厚生委員会視察



10月27、28日で愛知県の高浜市・飛島村へ行政改革・議会改革等の視察へ行きました。

最初に訪れた高浜市では職員の数管理の一環としてアウトソーシング事業を展開しています。市が100%出資している「高浜市総合サービス(株)」は1995年に設立され窓口の受付業務、保育園の給食調理などを市から委託されています。

それと並行して人事グループリーダーが直接45歳以上の職員全員を対象に勸奨退職を行っています。効率化というのは単に人を減らすのではなく、職員一人一人が意識改革をすることも大事であるとおっしゃっていました。

また、副議長より議会改革についてなどの話も聞くことが出来ました。議員全員で委員会に参加し、議会基本条例の制定を行ったそうです。

その後、知多郡の東浦町の於大公園へ木製健康遊具を見学体



験に行きました。近所の方々が朝の散歩ついでに様々な遊具を使用し健康増進を図っているそうです。

飛島村ではISO14001などの環境活動や「日本一長寿な村」を目指す取り組み、地域交通についてなどの話をお聞きしました。

環境活動ではISO取得に向けて庁内プロジェクトを立ちあげ、村長の「キックオフ宣言」を決意表明として職員研修、環境マネージメントシ

テムの構築を行い、平成19年にはISO14001を取得し昨年の3月に環境基本条例の制定も行っています。

若い職員が中心となつて事業を進めているようで、継続審査などを重ねることで、職員への意識浸透を図っていくということでした。

また、飛島村では「日本一長寿な村」を目指して様々な取り組みがなされています。長寿研究会に関わってもらいながら、保健センター・温水プールなど



からなる複合施設「すこやかセンター」を中心に保健事業をおこなうとともに人間ドックや検診制度を充実させて予防医学にも力を入れています。しかし、がん検診の受診率はそう高くないそうであたりが今後の課題だとお聞きしました。

最後に地域公共交通についてですが、平成17年に路線バスが廃止されたのをきっかけに19年に住民アンケートを実施して21年10月より近隣の総合病院へのデマンド型乗り合いタクシーの運行を片道500円にて導入しました(タクシーの村負担額は年間約50万円程度)。

また、村内2箇所の病院と歯科医院・最寄駅までは飛島バス(一般貸切バス)も運行しています。

今後、高齢化が進み、宮田村でも交通弱者が増加すると見込まれています。自宅と商店街・役場・病院等をどう結んでいくのか、方法手段の術の参考になりました

(宮井訓)

産業文教委員会視察

11月4日から5日にかけて、長野県東京事務所と神奈川生活クラブ生活協同組合を訪問しました。

長野県東京事務所は、長野県や県内市町村と首都圏をつなぐ様々な役割を担っています。今回は、産業誘致の推進と特産品の売り込みの状況をうかがいました。

事務所では企業誘致にあたり、自然環境や地下水の潤沢さ、用地価格の安さを強調しているそうです。しかしながら、昨今の経済状況もあり、成約数は激減しているというお話でした。今後は、医薬品や食料品の分野に重点を置くようです。



海外を含む候補地の中から、選択してもらえただけの魅力がなければなりません。企業の要望に村としてどのように答えることができるのか、日頃から内外の企業や県の出先機関と十

分な意見交換をしておく必要性を感じました。

特産品の売り込みについては、アンテナショップやイベントの状況についてお聞きしました。都内に全国各地のアンテナショップが30店舗以上あり、年々増加しています。一方で、経費の問題から、閉店する事例もあるそうです。

長野県は独立したアンテナショップを設置していませんが、「長野県東京観光情報センター」と「ナチュラルローソン築地東劇場ビル店」において、特産品の販売が行われています。なお、県内の自治体の中には、独自に出店している事例もあります。

その地で定着することができれば、新たな消費地の発掘につながる取り組みです。宮田村も名古屋市中、覚王山商店街や日本福祉大学の協力のもとにアンテナショップを開設したところで、効率的な運営に努めながら、消費者と対話

し、消費者のニーズに 대응していかなければなりません。

もう一つの訪問先は、横浜市に本部を置く神奈川生活クラブ生活協同組合です。総組合員数は約6万8千人、供給利用高は約217億円にのぼります。

ここへ、宮田村産と伊那市東春近産のコシヒカリ減農薬米が「上伊那アルプス米」として収納され、消費されています。生活クラブ生協連合会との提携生産は、2003年に伊那市東春近の220俵から始まり、宮田村については2005年に大久保区、大田切区、中越区の25名が約1200俵を収納するようになり、たいへん好評で、2010年には全村で約1万3千俵が収納されています。

この提携をきっかけに、村では環境保全型の稲作が進められてきましたが、除草技術の確立と低コスト化の両立が課題になっています。

また、同組合では米以外に大豆やソバ、トマトなどの生産地を求めているそうです。今後、様々な可能性を探る中で、村のブランド力を強化していくことができればと感じた視察でした。

議会運営委員会視察

過日、「農産物加工施設」の建設協議会が立ち上げられ、設置に向けた検討が行われています。どのような施設がどのようにつくられるか、多くの村民の皆さんの英知の結集が望まれます。

そのような取り組みの中で成功している例として、今回「農事組合法人伊賀の里モクモク手づくりファーム」を研修視察先を選びました。

「モクモクファーム」は、注目されている農事組合法人で、その成功例に学ぼうと、全国から視察者が集中しています。



三重県伊賀市の山間に位置し、昭和63年に、元三重県経済連の職員だった、木村氏（社長）吉田氏（専務理事）の二人によって立ち上げられました。まず、「農事組合法人」とは、農業共同組合法の規定に基づいて、組合員の農業生産の協業に

より、共同の利益を増進することを目的とする法人です。実施できる事業は農業関連のものに限られ、個人に限定されません。（宮田村の「農事組合法人ひかり」もこれにあたります）

○年間売上高（48億円）
○スタッフ（500人）
○事業・直営農場の運営・直営農畜産加工場の運営・食農学習施設（運動公園）の運営・農産加工品直営店舗・通信販売事業・量販店向け卸販売・農業レストラン（県内4、県外2）など
名阪国道壬生野インターより約10分、色づき始めた山の中に点在する赤い屋根の集落が、「伊賀の里もくもくファーム」です。ハム、ウインナ、地ビール、パンなどの手作り工房と3つの飲食店や宿泊施設があります。ここでは、自前の田畑や果樹園、牧場等計100ヘクタールと周辺の養豚家や百軒の契約農家で作る安心な食材だけが使われています。

週末には親子連れが農場や工房で、ものづくりを体験し、新鮮な野菜や料理に舌鼓を打っています。年間の来訪者は、約50万人だそうです。

「もくもく」生みの親の一人、吉田専務理事に話を聞くと、①いくら人が来ても、一人が使うお金、「客単価」を増やさなければ何にもならない。そのため、お客さんが3時間は滞在できる施設をつくった。現在客単価は、おおよそ3500円となった。

②23年前に、木村、吉田の両氏と、23名の養豚農家等の30人で立ち上げた。現在会員は4万5000人、入会金は2000円、年会費はとらない。会員になると入園は無料、但し2年間来園しないと自動的に解消される。

③もくもくの基本精神はものづくりであり、生産過程は全て公開している。またものを作ることは教育の一環であり、安易な迎合はしない。それ故、作り上げた製品には誇りを持っており、安売りはしない。など、話は尽きませんでした。今回の研修視察で、この成功例に直に接し、そこから何を学ぶべきか、一口では言い切れませんが、最も強く感じたのはマ

ンパワーの重要さです。

「もくもく」としては、木村社長、吉田専務理事お二人の、揺ぎ無い信念と情熱が、多くの人の心を動かし、成功の原動力になったことが、話の節々から伝わってきました。

以上が「伊賀の里モクモク手づくりファーム」、同直営店の「EXPASA御在所・モクモク手づくりファーム」などを11月15、16日に訪問した概容です。（赤羽正）

消防団幹部との懇談会

総務厚生委員会

「宮田村のこれからの防災について」という主旨のもと、また議会として消防団活動の一助になればという想いの中、去る11月30日の午後6時30分より、宮田村議会総務厚生委員会と宮田村消防団役員との懇談会が開催されました。こういった



し、消費者のニーズに

もう一つの訪問先は、

この提携をきっかけに、

また、同組合では米以外に

とを確認し、充実した懇談会

とを確認し、充実した懇談会

（加藤恭二）

村内新規福祉事業者視察

総務厚生委員会

12月17日に総務厚生委員会に、村内福祉関係の新規事業所を訪問しました。

まずは、宅幼老所わが家が10月にオープンした「宅幼老所あずま家（小規模多機能型居宅介護サービス）」と「住まい処よろず家（住宅型有料老人ホーム）」を訪問しました。



広くてとても開放的

①二つの事業を一つの建物で行っている
②よろず家のほうは、8部屋満室（一部屋は姉妹で使用しているので9名）

③ご家族の方も一緒に泊まることができる。（年末などは予約があった）
④よろず家を利用しながら、あずま家を利用される方もいる
⑤村内の8名の方が待機されている
⑥近所の子が、帰宅後普通に遊びに来ている
などのお話がありました。昔は当たり前のようであった、お年寄りのいる『家』といった雰囲気を感じました。

続いて、タカノハートワーク



ここは、宮田村に本社を構えるタカノの健康・介護部門の販売店で、広域農道沿いの以前コンビニであったところにオープンしました。①多くの人が集えるお店

②地域密着型の活動を展開する拠点

③アグリ（農業関連）商品を積極的に販売し、健康と福祉のコラボ

④福祉用具・介護用品を試して最適な商品を選べる

などを目指し、事業展開をされているそうです。

具体的には、

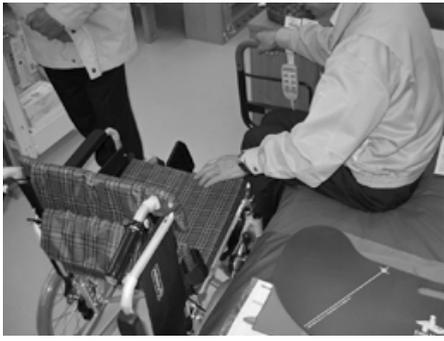
○地元の方の手作り品の販売

○健康ウォーラム・教室の開催

○高嶺ルビー（通称赤ソバ）関連商品のソバや蜂蜜などの販売（蜂蜜は貴重な日本蜜蜂が採取したもの）

を行っています。が、寝室や浴室の体験ができるようになっていくことが、特徴であるそうです。

両事業者とも、多種多様な福祉ニーズに応えるためのサービス・製品展開などを考えていま



ベッドから車椅子への移動を体験

した。村としては、民間の事業者とも密に連携し、総合的な福祉の向上を図るべきと感じた視察でした。

（清水正康）

商工会役員との懇談会

産業文教委員会

12月21日、商工会館において、商工会理事と議会産業文教委員会との懇談会が開催されました。

商業振興については、プレミアム商品券の発行に関する意見が出されました。長引く不況で消費が低迷する中、住民生活を支援する施策を考えていく必要性があるのではないかと、という方向性を共有することができました。

また、工業振興については、村による支援策の充実についての意見が出されました。「商業振興補助制度」や「ベンチャー事業・新技術補助金」などを活用していただくようお願いしましたが、村の各種補助制度についての広報が不足していると感じました。

その他、国道153号線バイパスの問題や商店街の活性化に関する課題、観光振興など、さ

さまざまな分野にわたって意見交換をすることができました。商工業のさらなる発展のために、どのような支援ができるのかを考える上で、有意義な懇談会となりました。

（田中一男）



プレミアム商品券を買い求める方々

議会活動報告

主な議会活動を記します。

（8月～2月）

- 8月 産業文教委員会
- 30日 議会活性化研究会
- 9月 1日 旧新井家本陣勉強会
- 8～17日 定例会

- 14日 産業文教委員会
- 15日 総務厚生委員会
- 17日 全員協議会
- 20日 議会だより編集委員会と議会活性化研究会合同会議
- 29日 商工会主催の企業視察

- り方調査特別委員会
- 14日 産業文教委員会
- 18日 議会だより編集委員会
- 22日 臨時会、宮田観光開発株式会社あり方調査特別委員会、全員協議会、議会だより編集委員会

- 10月 1日 上伊那郡市町村議会議員マレットゴルフ大会
- 6日 議会活性化研究会
- 20日 臨時会、全員協議会、議会活性化勉強会
- 27～28日 総務厚生委員会視察
- 11月 4～5日 産業文教委員会視察
- 14～15日 議会運営委員会視察
- 22日 臨時会
- 30日 消防団役員との懇談会（総務厚生委員会）
- 12月 8～16日 定例会
- 14日 産業文教委員会
- 15日 総務厚生委員会
- 16日 全員協議会
- 21日 商工会役員と懇談会（産業文教委員会）
- 1月 9日 消防団出初式
- 21日 臨時会
- 26日 町村議会広報編集研修会
- 2月 7日 議会だより編集委員会
- 9日 宮田観光開発株式会社あ

（各議員がそれぞれ配属された委員会、審議会などの内容は割愛します）

◆◆ 編集後記 ◆◆

トップページの議長あいさつの通り、23年度から議会だよりを独自の発行とすることになりました。（5月、8月、11月、2月に発行予定）

そのため、現在の議会だより編集委員会による編集は、これが最後となります。一年間という極めて短い期間ではありますが、23年度からの独立化につながることであったと考えます。大きな成果だったと考えます。新しくなる議会だよりを、どうぞお楽しみに！

編集委員会

- 清水正康 赤羽正
- 宮井訓 天野早人